

貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|-----------|------------|--------------|------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 15,709,571 | 流動負債 | 8,569,704 |
| 現金及び預金 | 3,633,826 | 支払手形 | 1,574,831 |
| 受取手形 | 2,134,173 | 買掛金 | 6,073,405 |
| 売掛金 | 3,877,349 | 未払金 | 56,188 |
| 関係会社株式 | 118,011 | 未払法人税等 | 154,062 |
| 商品 | 1,472,212 | 未払消費税等 | 99,019 |
| 仕掛品 | 43,952 | 未払費用 | 82,861 |
| 貯蔵品 | 4,754 | 前受金 | 58,213 |
| 前払費用 | 3,506 | 預り金 | 224,397 |
| 未収入金 | 684,215 | 賞与引当金 | 172,500 |
| 繰延税金資産 | 64,565 | 役員賞与引当金 | 15,100 |
| 短期貸付金 | 3,699,368 | 割賦未実現利益 | 51,175 |
| その他の流動資産 | 35 | 設備支払手形 | 5,939 |
| 貸倒引当金 | 26,400 | リース資産減損勘定 | 2,011 |
| 固定資産 | 11,093,773 | 固定負債 | 1,044,394 |
| 有形固定資産 | 9,672,215 | 退職給付引当金 | 147,727 |
| 建物 | 2,374,860 | 役員退職慰労引当金 | 45,200 |
| 構築物 | 335,872 | 再評価に係る繰延税金負債 | 829,847 |
| 機械及び装置 | 185,038 | リース資産減損勘定 | 1,676 |
| 車両運搬具 | 46,133 | 預り保証金 | 19,943 |
| リース車両 | 706,807 | | |
| 工具器具備品 | 37,447 | | |
| 土地 | 5,986,055 | 負債合計 | 9,614,099 |
| 無形固定資産 | 153,599 | 純資産の部 | |
| 借地権 | 146,476 | 株主資本 | 17,362,740 |
| 電話加入権 | 5,932 | 資本金 | 100,000 |
| ソフトウェア | 1,170 | 資本剰余金 | 9,423,240 |
| 施設利用権 | 20 | 資本準備金 | 4,800,740 |
| 投資その他の資産 | 1,267,958 | その他資本剰余金 | 4,622,500 |
| 投資有価証券 | 658,847 | 利益剰余金 | 7,839,500 |
| 関係会社株式 | 198,424 | 利益準備金 | 379,479 |
| 出資金 | 50,250 | その他利益剰余金 | 7,460,021 |
| 長期貸付金 | 247 | 別途積立金 | 6,980,000 |
| 関係会社長期貸付金 | 150,000 | 繰越利益剰余金 | 480,021 |
| 長期前払費用 | 3,701 | 評価・換算差額等 | 173,494 |
| 差入保証金 | 12,029 | その他有価証券評価差額金 | 125,717 |
| 繰延税金資産 | 82,243 | 土地再評価差額金 | 299,211 |
| その他の投資 | 299,386 | | |
| 貸倒引当金 | 187,170 | 純資産合計 | 17,189,246 |
| 資産合計 | 26,803,345 | 負債・純資産合計 | 26,803,345 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(平成18年4月1日から
平成19年3月31日まで)

(単位 : 千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|---------------------------------|--------|------------|
| 売 上 高 | | 24,428,588 |
| 売 上 原 価 | | 21,602,948 |
| 売 上 総 利 益 | | 2,825,639 |
| 割 賦 未 実 現 利 益 戻 入 額 | 24,888 | |
| 割 賦 未 実 現 利 益 繰 入 額 | 8,675 | 16,213 |
| 割 賦 未 実 現 利 益 調 整 後 の 売 上 総 利 益 | | 2,841,853 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 2,078,642 |
| 営 業 利 益 | | 763,210 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 21,827 | |
| そ の 他 | 64,312 | 86,139 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| そ の 他 | 726 | 726 |
| 経 常 利 益 | | 848,623 |
| 特 別 利 益 | | |
| 固 定 資 産 売 却 益 | 4,710 | 4,710 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 処 分 損 | 2,009 | |
| 投 資 有 価 証 券 売 却 損 | 204 | |
| 減 損 損 失 | 49,579 | |
| 過 年 度 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額 | 7,000 | |
| 役 員 退 職 慰 労 金 | 7,500 | 66,292 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 787,041 |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税 | | 322,116 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | | 43,502 |
| 当 期 純 利 益 | | 421,422 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成18年4月1日から
平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

| | 株 主 資 本 | | | |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------------|---------------|
| | 資 本 金 | 資 本 剰 余 金 | | |
| | | 資 本 準 備 金 | そ の 他 資 本 剰 余 金 | 資 本 剰 余 金 合 計 |
| 平成18年3月31日残高 | 4,722,500 | 4,800,740 | | 4,800,740 |
| 事業年度中の変動額 | | | | |
| 無償減資 | 4,622,500 | | 4,622,500 | 4,622,500 |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 役員賞与の支給 | | | | |
| 別途積立金の取崩 | | | | |
| 当期純利益 | | | | |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 | 4,622,500 | | 4,622,500 | 4,622,500 |
| 平成19年3月31日残高 | 100,000 | 4,800,740 | 4,622,500 | 9,423,240 |

| | 株 主 資 本 | | | | |
|-----------------------------|-----------|-----------------|---------------|---------------|-------------|
| | 利 益 剰 余 金 | | | | 株 主 資 本 合 計 |
| | 利益準備金 | そ の 他 利 益 剰 余 金 | | 利 益 剰 余 金 合 計 | |
| | | 別 途 積 立 金 | 繰 越 利 益 剰 余 金 | | |
| 平成18年3月31日残高 | | 379,479 | 7,500,000 | | |
| 事業年度中の変動額 | | | | | |
| 無償減資 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | 58,443 | 58,443 | 58,443 |
| 役員賞与の支給 | | | 19,700 | 19,700 | 19,700 |
| 別途積立金の取崩 | | 520,000 | 520,000 | | |
| 当期純利益 | | | 421,422 | 421,422 | 421,422 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | | | 6,856 | 6,856 | 6,856 |
| 事業年度中の変動額合計 | | 520,000 | 870,136 | 350,136 | 350,136 |
| 平成19年3月31日残高 | 379,479 | 6,980,000 | 480,021 | 7,839,500 | 17,362,740 |

| | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | | | 純 資 産 合 計 |
|-----------------------------|----------------------------|-----------------|---------------------|------------|
| | そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 土 地 再 評 価 差 額 金 | 評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計 | |
| 平成18年3月31日残高 | 168,258 | 266,106 | 97,848 | 16,914,756 |
| 事業年度中の変動額 | | | | |
| 無償減資 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | 58,443 |
| 役員賞与の支給 | | | | 19,700 |
| 別途積立金の取崩 | | | | |
| 当期純利益 | | | | 421,422 |
| 株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額) | 42,540 | 33,104 | 75,645 | 68,789 |
| 事業年度中の変動額合計 | 42,540 | 33,104 | 75,645 | 274,490 |
| 平成19年3月31日残高 | 125,717 | 299,211 | 173,494 | 17,189,246 |

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

- | | |
|----------------------|---|
| (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 | |
| 子会社株式及び関連会社株式 | 移動平均法による原価法 |
| 其他有価証券 | |
| 時価のあるもの…………… | 期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) |
| 時価のないもの…………… | 移動平均法による原価法 |
| (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法 | |
| 新車、中古車、仕掛品…………… | 個別原価法 |
| 部品、貯蔵品…………… | 移動平均法による原価法 |

2. 固定資産の減価償却の方法

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 有形固定資産…………… | 定率法 ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法によっております。 |
| (2) 無形固定資産…………… | 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。 |
| (3) 長期前払費用…………… | 均等償却 |

3. 引当金の計上基準

- | | |
|---------------|--|
| (1) 貸倒引当金 | 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 |
| (2) 賞与引当金 | 従業員の賞与の支払いに備えるため、支給見込額を計上しております。 |
| (3) 役員賞与引当金 | 役員の賞与の支払いに備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。 |
| (4) 退職給付引当金 | 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。 なお、数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(5年)による定額法により、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。 |
| (5) 役員退職慰労引当金 | 役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。 |

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| (1) 収益の計上基準 | 割賦販売に関する収益は、割賦基準により計上しております。 |
| (2) 消費税等の会計処理 | 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。 |

会計処理の変更

1. 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準

当事業年度より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

なお、従来の資本の部の合計に相当する金額は17,189,246千円であり、この変更による損益に与える影響はありません。

2. 役員賞与に関する会計基準

当事業年度より「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第4号 平成17年11月29日)を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は、それぞれ15,100千円減少しております。

3. 車両売上計上基準の変更

車両売上計上基準については従来、納車時に売上計上してきましたが、当事業年度より登録時に売上計上する方法に変更いたしました。

この変更は、セイノーグループの事業再編を契機として車両売上計上基準の再検討を行った結果、同業他社とのより有効な比較が可能になること、及び事務作業の効率化を図る目的とするものであります。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べ、売上高は420,709千円、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益は15,303千円それぞれ増加しております。

4. 割賦販売手数料の計上区分の変更

割賦販売手数料については従来、営業外収益として計上してきましたが、当事業年度より売上高に含めて表示しております。

この変更は、セイノーグループの事業再編を契機として割賦販売手数料の再検討を行った結果、割賦販売が営業目標の中心として位置付けられ割賦販売手数料の営業利益としての性質が強まっていることから営業活動に関する収益とすることが合理的であること、及び同業他社とのより有効な比較を可能とすることを目的とするものであります。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べ、営業利益は33,157千円増加しておりますが、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。

貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,645,345 千円
2. 保証債務
顧客の車両購入資金（金融機関借入）に対し、保証を行っております。
顧客（14件） 484,994 千円
3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
短期金銭債権 3,822,250 千円
長期金銭債権 150,000 千円
短期金銭債務 72,787 千円
4. 親会社株式
流動資産（関係会社株式） 118,011 千円
5. 土地の再評価
土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）及び土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律（平成13年3月31日公布法律第19号）に基づき、平成14年3月31日に事業用の土地の再評価を行っております。
再評価の方法
土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める地価税の課税標準価額に合理的な調整を行い算出してあります。
再評価を行った年月日 平成14年3月31日
再評価を行った土地の当事業年度末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 1,365,505 千円

損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高
営業取引による取引高
売上高 521,647 千円
仕入高 478,542 千円
営業取引以外の取引による取引高 22,368 千円

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の数

| 種 類 | 事業年度末現在発行数 (平成19年3月31日現在) |
|------|------------------------------|
| 普通株式 | 5,844,300 株 |
| 計 | 5,844,300 株 |

2. 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

平成18年6月22日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

| | |
|----------|--------------|
| 配当金の総額 | 58,443,000 円 |
| 1株当たり配当額 | 10 円 |
| 基準日 | 平成18年3月31日 |
| 効力発生日 | 平成18年6月23日 |

3. 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

平成19年6月15日開催の定時株主総会において、次のとおり決議する予定であります。

| | |
|----------|--------------|
| 配当金の総額 | 87,664,500 円 |
| 配当の原資 | 利益剰余金 |
| 1株当たり配当額 | 15 円 |
| 基準日 | 平成19年3月31日 |
| 効力発生日 | 平成19年6月18日 |

税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

| | |
|----------------|------------|
| 繰延税金資産（流動） | |
| 賞与引当金 | 70,897 千円 |
| 未払費用 | 8,238 千円 |
| 未払事業税 | 10,890 千円 |
| その他 | 3,119 千円 |
| 繰延税金資産（流動）合計 | 93,146 千円 |
| 繰延税金負債（流動） | |
| その他有価証券評価差額金 | 28,581 千円 |
| 繰延税金負債（流動）合計 | 28,581 千円 |
| 繰延税金資産（流動）の純額 | 64,565 千円 |
| 繰延税金資産（固定） | |
| 退職給付引当金 | 60,716 千円 |
| 役員退職慰労引当金 | 18,577 千円 |
| 貸倒引当金 | 62,093 千円 |
| その他有価証券評価差額金 | 10,056 千円 |
| 繰延税金資産（固定）合計 | 151,442 千円 |
| 繰延税金負債（固定） | |
| その他有価証券評価差額金 | 69,199 千円 |
| 繰延税金負債（固定）合計 | 69,199 千円 |
| 繰延税金資産（固定）の純額 | 82,243 千円 |
| 再評価に係る繰延税金資産 | |
| 土地再評価差額金 | 611,756 千円 |
| 評価性引当額 | 611,756 千円 |
| 再評価に係る繰延税金資産合計 | 千円 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | |
| 土地再評価差額金 | 829,847 千円 |
| 再評価に係る繰延税金負債合計 | 829,847 千円 |

リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、電子計算機及びその周辺機器等については、所有権移転外ファイナンス・リース取引により使用しております。

1. リース物件の取得原価相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額
(単位：千円)

| | 取得原価相当額 | 減価償却 累計額相当額 | 減損損失 累計額相当額 | 期末残高相当額 |
|--------|---------|----------------|----------------|---------|
| 機械及び装置 | 4,670 | 4,336 | | 333 |
| 工具器具備品 | 83,453 | 29,741 | 3,688 | 50,023 |
| 合計 | 88,123 | 34,078 | 3,688 | 50,357 |

2. 未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高

| | |
|---------------|-----------|
| 1年内 | 3,934 千円 |
| 1年超 | 46,422 千円 |
| 合計 | 50,357 千円 |
| リース資産減損勘定期末残高 | 3,688 千円 |

3. 支払リース料、リース資産減損勘定取崩額及び減価償却費相当額

| | |
|--------------|-----------|
| 支払リース料 | 31,583 千円 |
| リース資産減損勘定取崩額 | 2,011 千円 |
| 減価償却費相当額 | 31,583 千円 |

4. 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社

(単位：千円)

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|-----|-----------------|---------------------|----------------|----------------|-------|-------|-----------|
| 親会社 | セイノーホールディングス(株) | 被所有 直接 100.0% | 資金の貸付 役員の兼任 | 貸付金の利息 (注1) | 3,392 | 短期貸付金 | 3,562,062 |

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 資金の貸付については、市場金利を勘案して決定しております。

2. 子会社及び関係会社等

(単位：千円)

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|-----|--------------|----------------|-------------------------------|--------------------------------------|----------------------|---------------------------------------|---|
| 子会社 | 旭エンタープライズ(株) | 直接 100.0% | 当社商品の販売及び修理 資金の援助 役員の兼任 | 自動車、部品及び修理 (注1) 貸付金の利息 (注2) | 484,300 5,235 | 受取手形 売掛金 未収入金 短期貸付金 長期貸付金 | 39,268 86,047 756 130,000 150,000 |

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 自動車、部品及び修理については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、每期価格交渉の上、一般取引条件と同様に決定しております。

(注2) 資金の貸付については、市場金利を勘案して決定しております。

3. 兄弟会社等

(単位：千円)

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の所有(被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|---------|---------|----------------|----------------------|--------------------|-----------|-------------|---------------------|
| 親会社の子会社 | 西濃運輸(株) | なし | 当社商品の販売及び修理 役員の兼任 | 自動車、部品及び修理 (注1) | 6,853,884 | 売掛金 未収入金 | 1,830,334 28,840 |

上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 自動車、部品及び修理については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、每期価格交渉の上、一般取引条件と同様に決定しております。

1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 2,941円19銭

1株当たり当期純利益 72円10銭

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

その他の注記

該当事項はありません。